

(2014 年度) 第 3 回応用地形判読士資格検定試験 二次試験問題

[午前の部]

実技試験の注意事項

- (1) 実技試験の実施日時は、2014 年 11 月 29 日（土）の 10 時 0 分から 15 時 0 分までとする。
 - ・ 午前の部：10 時 0 分から 12 時 0 分までの 2 時間.
 - ・ 午後の部：13 時 0 分から 15 時 0 分までの 2 時間.
- (2) 試験開始後 1 時間は、退場を認めない。
- (3) 解答は、図示を求める問題に対しては [地形図] (地形判読記号などを記入する [記号凡例用紙] を含む) に、記述を求める問題に対しては [マス目入り答案用紙] に、それぞれ記入すること。

地形図（記号凡例用紙を含む）およびマス目入り答案用紙には、受験番号を必ず記入すること。
- (4) 指定した読図範囲について、問題にしたがい読図すること。実体視できる範囲については、読図に加え空中写真判読を行うこと。

これらの結果は、その地形図に図示すること。図示するにあたり、地形種の輪郭は明確に記入すること。ただし、地形種は、地形判読記号、色、模様などにより判別できる程度としてもよい。
- (5) 地形図に記入する地形判読記号、色、模様などは、特に定めない。ただし、使用した地形判読記号などは、別に配布してある [記号凡例用紙] に記入すること。
- (6) 試験の開始にあたり、印刷の不鮮明な点がないことを確認すること。
- (7) 試験開始後は、参考書籍のほか、携帯電話など電子機器類の使用は一切禁じる。また、携帯電話など音を発生させる機器類は、必ず電源を切ること。
- (8) この注意事項の説明後は、原則として質問に応じない。
- (9) 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ってもよい。

ただし、①地形図（記号凡例用紙を含む）、②マス目入り答案用紙、③空中写真は、机の上に残すこと。

◇ 地形図と記号凡例用紙および答案用紙には、受験番号を必ず記入すること。

《問題》

1. 地形図に実線で示した範囲について、地形図読図と空中写真判読によって「堆積地形の地形種」を分類し、その結果を地形分類図として地形図上に図示しなさい。地形分類記号などは任意に設定して、別紙の〔記号凡例用紙〕に記入しなさい。

2. 地形図「奥浦」を読図して、次の a) ～c) について、マス目入り答案用紙に合計 800 字を超えないように記述しなさい。

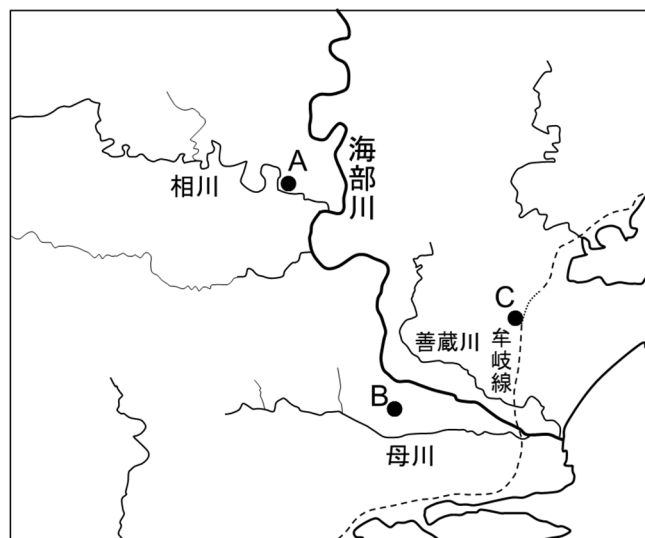
必要に応じ、地形図中の参照する地点・地域に、記号・番号などを付してもよい。

a) 本図幅東半部の南端付近（おおむね母川本流以南）の山地・丘陵を構成する基盤岩石の大局的な地質構造を、論拠を明記して推論せよ。

b) 海部川流域はかつて杉材の大生産地であったが、地域活性化のために大規模な製材所の建設計画（用地面積：約 80 m×約 100 m）があり、その建設候補地として、A 地区（「相川」最下流部の「岡本」集落の南方で、相川左岸の畑地の地区）、B 地区（「母川」の「母」という注記の真北約 500 m 付近の水田地区）および C 地区（JR「牟岐線」の注記の北方にある鉄道トンネルと水準点を伴う国道との間の植生記号が表示されていない緩傾斜地（標高：約 20～30 m）の 3 地区が立案されていると仮定する。

それぞれの地区の土地条件（地形，地盤，自然災害）を、応用地形学的観点から定性的に評価せよ。ただし、人文・社会的な問題は皆無とする。

c) 図東南部の善蔵川は、吉野付近で海部川に合流せず（人工排水路を除く）、下吉野から多良にかけて丘陵の間を流れている。その理由を、地形発達史的観点から推論せよ。



設問地区を示す「奥浦」略図

<参考>

地形図 国土地理院 25,000 分の 1 地形図「奥浦」（平成 19 年 06 月 01 日発行）

空中写真 整理番号：MSI-68-05Y／コース番号：C9／写真番号：12 番，13 番

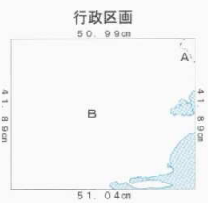
1:25,000地形図

おくら 奥浦

NI-53-22-11-3
(剣山11号-3)

索引図

湯桶丸	小川口	山河内
久尾	奥浦	牟岐
名留川	甲浦	



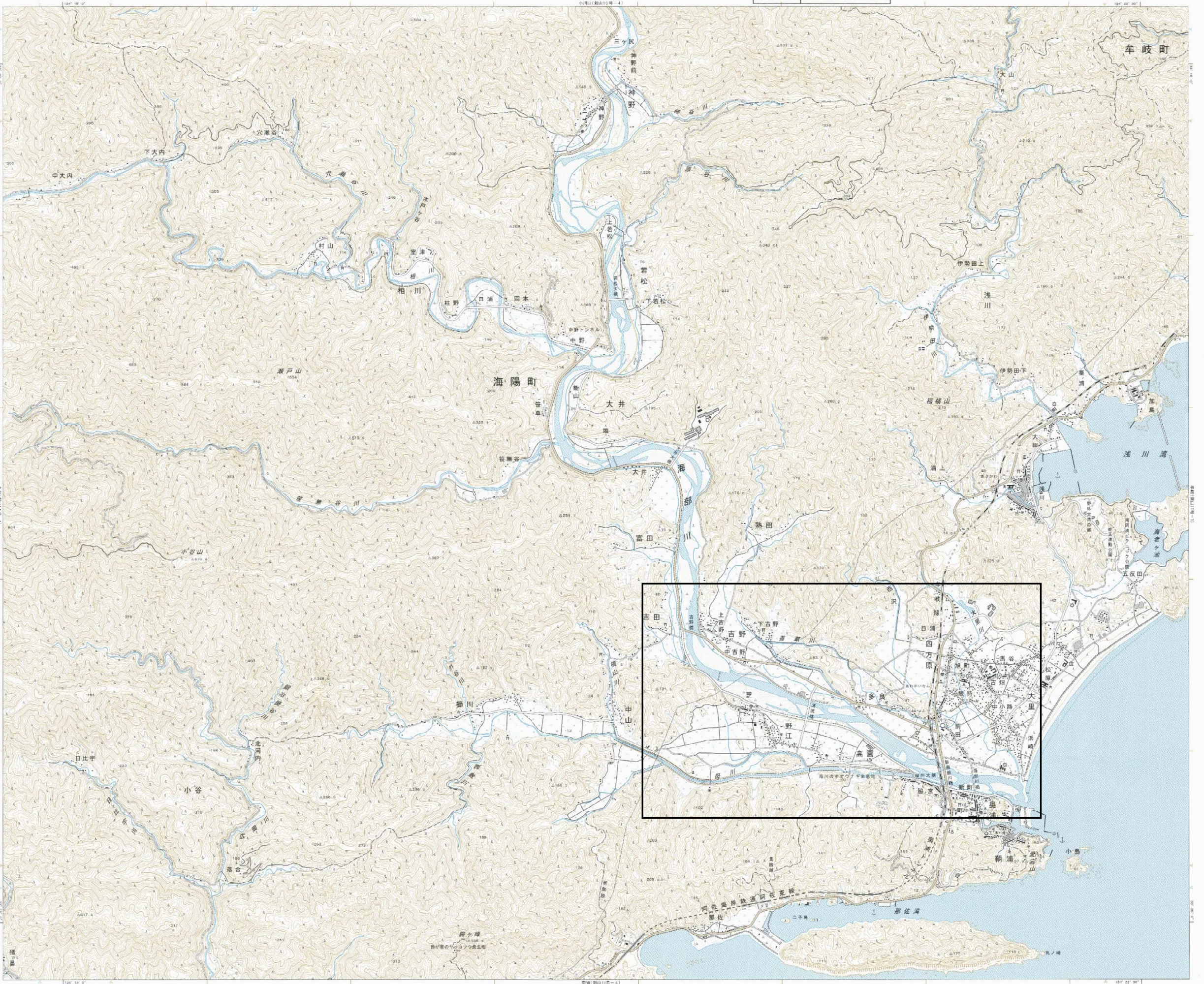
徳島県
A. 海部郡牟岐町
B. 海部郡海陽町

地形図の基準

- 経緯度の基準は世界測地系
- 日本測地系への変換は、経度に+9.6秒、緯度に-12.1秒を加算する
- 高さの基準は東京湾の平均海面
- 等高線及び等深線の間隔は、10メートル
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
- 平成14年1:25,000地形図図式
- 磁針方位は西偏約6°40'
- 図郭に付した ϕ は隣接図の図郭の位置、 λ は日本測地系による地形図の図郭の位置
- 図郭に付した数値は、黒色の短線の総長さ(茶色の短線は、経緯度1分ごとの目盛)

測量履歴
昭和44年測量
平成18年更新

著作権所有兼発行者
国土地理院
許可なく複製を禁ずる
平成19年6月1日発行1刷



4画線以上 徒歩道	1画線 有料道路・新幹線	2画線 国道以上 支線 道路中	3画線 一般道	4画線 支線	5画線 支線	6画線 支線	7画線 支線	8画線 支線	9画線 支線	10画線 支線	11画線 支線	12画線 支線	13画線 支線	14画線 支線	15画線 支線	16画線 支線	17画線 支線	18画線 支線	19画線 支線	20画線 支線	21画線 支線	22画線 支線	23画線 支線	24画線 支線	25画線 支線	26画線 支線	27画線 支線	28画線 支線	29画線 支線	30画線 支線	31画線 支線	32画線 支線	33画線 支線	34画線 支線	35画線 支線	36画線 支線	37画線 支線	38画線 支線	39画線 支線	40画線 支線	41画線 支線	42画線 支線	43画線 支線	44画線 支線	45画線 支線	46画線 支線	47画線 支線	48画線 支線	49画線 支線	50画線 支線	51画線 支線	52画線 支線	53画線 支線	54画線 支線	55画線 支線	56画線 支線	57画線 支線	58画線 支線	59画線 支線	60画線 支線	61画線 支線	62画線 支線	63画線 支線	64画線 支線	65画線 支線	66画線 支線	67画線 支線	68画線 支線	69画線 支線	70画線 支線	71画線 支線	72画線 支線	73画線 支線	74画線 支線	75画線 支線	76画線 支線	77画線 支線	78画線 支線	79画線 支線	80画線 支線	81画線 支線	82画線 支線	83画線 支線	84画線 支線	85画線 支線	86画線 支線	87画線 支線	88画線 支線	89画線 支線	90画線 支線	91画線 支線	92画線 支線	93画線 支線	94画線 支線	95画線 支線	96画線 支線	97画線 支線	98画線 支線	99画線 支線	100画線 支線
-----------	--------------	-----------------	---------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------